

看護安全技術研修会 2018-奈良

テーマ： ヒューマンファクターの基本的考え方

会期： 2018年12月15日(土) 受付開始 8:30

会場： 奈良学園大学 登美ヶ丘キャンパス2号館 2501教室 (定数160名)

(奈良県奈良市中登美ヶ丘3丁目15-1)

本プログラムは看護技術の安全に関する基本資料を提供するものです。今回は看護以外の他職種の声からも安全な看護の提供を考えること目的にしました。

本プログラムは学会認定「高度看護安全推進者」資格制度での必須受講科目の一部ともなります。

受講対象者： 日本医療安全学会の看護系会員、その他の看護師

プログラム

9:30-10:20 看護におけるヒューマンエラーの概要

西隈 菜穂子 (近畿大学医学部附属病院患者支援センター室長)

10:30-12:00 ヒューマンファクターの基本的考え方 下田 宏 (京都大学エネルギー科学研究科教授)

13:00-13:50 医療安全におけるヒューマンファクターへの取り組み

松村 由美 (京都大学医学部附属病院医療安全管理部教授)

14:00-14:50 医療機器の安全な使用の基本的考え方 - 医療機器安全管理者の立場から

小山 和彦 (近畿大学医学部奈良病院 医療安全管理部 臨床工学技士)

15:00-16:00 リハビリテーションにおける安全の基本的考え方

横山 豊 (近畿大学医学部奈良病院 リハビリテーション部 技術科長補佐 理学療法士)

参加申込締め切り： 2018年12月10日(月)

定数(320名)になり次第に、申込受付を閉め切ります。

参加申し込み方法： 下記のホームページをご覧ください。参加費を掲載しています。

担当事務局

日本医療安全学会本部
(〒)113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102
(電子メール) office@jpscscs.org
(Tel/Fax) 03-3817-6770

ホームページ <http://www.jpscscs.org/Nursesafety/NAS2018Nara/>